

〈記載例〉

事業計画書

1 申請地を候補地として選定した理由	(一般住宅敷地に転用する場合) ・現在の住宅が崖下にあり危険なため新築したい ・借家住まいであり、自己の住宅を新築するため 等 ・ 代替地 はなかったか? 無ければ、「代替地は探したが・・・」と記入		
2 申請面積を必要とする理由	<p>・既存の同種施設を保有する場合、その規模・利用状況(資材置場の場合、既存の利用状況(資材の種類・量等))</p>		
3 土地利用計画と工事計画	用途	建築面積等	所要面積
	建築物	名称 住宅 建築面積 100㎡	
	建築物	名称 車庫 建築面積 30㎡	
	工作物	名称 建築面積 ㎡	㎡
	通路	幅員 m×延長 m	㎡
	駐車場	普通自動車 50台、(軽自動車) 30台 () 台、() 台	㎡
	資材置場(種類と量)	砂利100・、砂300・、栗石100・ 仮設工事事務所 5棟、	㎡
その他	緑地(2m×7m) 14㎡ 緩衝地(2m×10m) 20㎡	㎡	
計		㎡	
4 資金計画	必要経費		資金調達計画
	土地取得費	130万円	自己資金 165万円
	造成費	35万円	融資 1200万円
	建築費	1200万円	補助金等() 円
	その他	円	その他() 円
計	1365万円	計 1365万円	
5 その他の法令に関する手続	農業振興地域の整備に関する法律	1. 手続済 2. 手続中 3. 手続未済 4. 手続不要	
	都市計画法	1. 申請中 2. 未申請 3. 申請不要	
	森林法	1. 申請中 2. 未申請 3. 申請不要	
	国有財産(里道・水路)	1. 手続済 2. 手続中 3. 手続未済	
	その他()	1. 手続済 2. 手続中 3. 手続未済	
6 その他参考事項			

資材置場や倉庫、駐車場等を既に保有している場合、その規模・利用状況等について記入

申請書に記載した工事計画期間と整合するように記入

転用面積が一般住宅で500㎡、農家住宅で1000㎡を超えるなど広い面積を必要とする場合は、その理由を記入

建築物の名称、面積について記入。

駐車場として転用する場合にはこの欄へ種類や台数を記入

資材置場に置く資材等の種類や数量を詳しく記入

面積と同じになるように記入

転用にあたって他の法令等の許可等が必要である場合、その手続状況について該当する番号を○で囲んで下さい。
その他には他に必要な手続きがある場合にその手続き名を記入し、手続き状況について該当する番号を○で囲んでください。
・民宿：旅館業法
・砂利採取：砂利採取法

施設配置計画図

